### 令和7年度第1回運営推進会議次第

ゆりかご理念:お年寄りを敬う

地域に密着した社会に信頼される会社を目指して 職員一人一人が誇りの持てる仕事をする 日時:令和7年4月23日(水)14:30~

場所:ゆりかご木島平ホール

- 1. 開会
- 2. 役員 家族 紹介
- 3. 資料確認
- 4. 意見交換、その他
- 5. 閉会

意見 • 要望等

(家族)・入所して助かっている

- ・身体拘束とは具体的にどういうものなのか?
  - →例として、感染症にかかり他の方に感染の危険がある場合に居室に隔離したり、点滴の針を抜去しないように手足を縛る、ベッドから転落しないよう4点柵をして囲う等。また、立たないように「座っていてください」や「(時間を言わず) ちょっと待ってて」、「○○しないでください」などの声掛け(スピーチロック)は、グレーゾーンですが身体拘束にあたる場合があります
- ・精神症状が出て精神病院に入院となったときは、どういう経緯になるのか?紹介してもらえるのか?
  →今回退所となった方は元々佐藤病院にかかっており、主治医も佐藤病院の先生だったので、主治
  医の判断で入院となった。もし他の利用者さんに精神症状が強く出た場合は、主治医に報告相談し、
  主治医が専門の医師や病院に診てもらった方がいいと判断した場合は紹介状を出してもらえるの
  で、その後専門の病院に受診、入院が必要かの判断 となります
- (役場)・現在クマのせいで散歩に行くには制限してもらっている。普段様々な状況を想定して動いてもらっているだろうが、クマのような想定外の出来事は対応が難しい。今後も役場などと情報共有や協力していく
  - ・人員不足はどこの事業所もなっているよう。求人も職安にあたったり、公的機関に投げかけて上に 訴えていかなければならない

(駐在所)・カメラ設置の早速の対応ありがとうございます。有事の際に役に立てばいいです (他事業所職員)・社協でもクマ騒ぎで外出は控えている。落ち着いたら交流したい

- ・夜間のヒヤリ、事故は防ぐことが難しいと思う。資料にはその後の対応や検討を載せるといい
- ・高齢者の精神症状は出る人が多い。ちょっとしたきっかけでも出てしまうことがある

運営推進会議とは、介護保険法の(指定地域密着型サービスの運営に関する基準)において定められたもので、認知症対応型共同生活介護及び小規模多機能型居宅介護事業所(以下 {グループホーム等}という)に設置が義務付けられ、概ね2か月に1回以上または1年に6回開催し、当該会議による評価を受けると共に、必要な要望、助言等を聞く機会を設けなければならないと定められています。

### 目的

グループホーム等の事業所が自ら設置し、利用者、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、地域との連携が確保され、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保・向上を図る事を目的としています

### 構成員

- ① 利用者及び利用者の家族
- ② 地域住民の代表者
- ③ 事業所が所在する市町村の職員または当該区域を管轄する地域包括支援センターの職員
- ④ グループホーム等について知見を有する者

### 等

### 内容

グループホームにおける理念、サービス提供の方針、日々の活動内容、入居者の状態などを中心に報告するとともに、参加者から質問や意見を受ける

| 人数 | 氏 | 名 | 所属・職種等            | 期間        |
|----|---|---|-------------------|-----------|
| 1  |   | 様 | 木島村役場地域包括支援センター職員 | R4年4月~    |
| 2  |   | 様 | 木島平村駐在所巡査部長       | R6年4月~    |
| 3  |   | 様 | 民生児童委員            | R5年1月~    |
| 4  |   | 様 | 南鴨区長              | R7年1月~    |
| 5  |   | 様 | シニアクラブ長           | R7年4月~    |
| 6  |   | 様 | 外部 他事業所施設         | R4年4月~    |
| 7  |   | 様 | 利用者家族             | R2年8月1日~  |
| 8  |   | 様 | 利用者家族             | R3年8月28日~ |
| 9  |   | 様 | 利用者家族             | R4年6月1日~  |
| 10 |   | 様 | 利用者家族             | R4年9月12日~ |
| 11 |   | 様 | 利用者家族             | R5年8月6日~  |
| 12 |   | 様 | 利用者家族             | R6年1月8日~  |
| 13 |   | 様 | 利用者家族             | R6年6月4日~  |
| 14 |   | 様 | 利用者家族             | R7年2月28日~ |
| 15 |   | 様 | 利用者家族             | R7年4月12日~ |

ゆりかご木島平 第1回 運営推進会議 資料

| 実 施 日 時                    | 令和7年4月23日(水)14:30~   |
|----------------------------|--|
| 場所                         | ゆりかご木島平ホール   |
| 出 席 者                      | 利用者ご家族様、地域包括支援センター職員、外部他事業所職員、シニアクラブ会長駐在所職員、地区長、法人常務、施設長、事業所管理者、他  |
| 利用者 状況                     | 飯山市→8名 木島平村→1名<br>介護度 1⇒1名 2⇒4名 3⇒1名 4⇒1名 5⇒2名 区分変更中:3名<br>平均介護度 2.89 平均年齢 90歳 女性⇒9名<br>稼働率:2月 100%、3月 100%、4月23日現在 80.1%  |
| 利用者活動状況<br>3月~5月<br>(予定含む) | 2/28 様入所 (飯山市の方、介 2、女性) 3/1 体重測定 3/2 ひな祭り 3/3 散髪 9名 3/13 さかえクリニック往診 3/22 様 誕生会 86歳 4/1 体重測定 4/3 様:日赤入院、 様:佐藤病院入院のため退所 4/10 様:日赤入院、さかえクリニック往診 4/12 様入所 (木島平村の方、介 1,女性) 4/21 様:退院される 4/ 開花状況、天候によって花見ドライブ 4/25 様退院予定 5/1 体重測定 5/8 さかえクリニック往診 5/20 歌のボランティア |
| スタッフ関係<br>3月〜5 月<br>(予定含む) | 3/4 職員会議、認知症研修会「認知症と精神症状」         3/18 : 管理者研修         3/25 社内研修会「身体拘束」         3/28 身体拘束、虐待委員会         4/7 消防訓練(通報訓練のみ)、職員会議、認知症研修会「精神症状の身体拘束」         4/17 定例会議         4/22、5/20 : 管理者研修         松村:会議福祉士資格取得   |

## \*ヒヤリハット、事故報告

・ さん (介 3, 歩行器歩行): 4/10 AM2: 30 ごろ歩行器を使用せず伝い歩きで居室から出てくる。職員が声掛けに行く途中で転倒。その時は痛みあるも立位と歩行は取れていた。朝方も歩行はできたが膝の痛みの訴えが強くなり救急搬送する。骨折はしていないが痛み強いため入院となる。検査結果で左ひざの捻挫とのことです。

### \*身体拘束適正委員会について

ゆりかごでは、身体拘束しているご利用者様がいる場合、運営推進会議を行うと同時に身体拘束 適正委員会を設け、合わせて開催し施設内の実態を公表させていただいております。

※緊急時の身体拘束については会社内部の拘束適正委員会にて判断し、運営推進会議の折に外部 委員会に報告を行うこととなりましたので、ご了承ください。

なお、利用者様の安全確保のため防犯カメラ設置、玄関施錠を終日継続して行っておりますので、ご了承ください。

- ・現在拘束を行っている利用者様はおりません。
- ・3/25 身体拘束についての社内研修会実施
- ・4/7 「精神症状の身体拘束」について職員間で研修行う。精神症状が強く出た利用者が自傷行為をしようとした事例が起こり、すぐに家族に報告し入院退所となったが、施設での生活が継続した場合を想定し職員間で検討。
  - ・以前より抗精神病薬を内服しており、最近もより強い薬になった。昨年の12月には離設されている。季節の変わり目の時期になると落ち着かない行動がみられるようになる人は多い。薬で一時的に落ち着いても時期によって再発するのではないか
  - ・本人の身体生命を守るためなら拘束も必要ではないか。今回は大したことはなかったが、今 後もそうとは限らない
  - ・他の利用者に対しては身体的被害等なかったが、玄関を開けようとして蹴る様子や、(他利用者が)話しかけられた時の様子が異常で怖かった、との話もあり、他の方の不安や不穏を招くことも考えられる
  - ・拘束しなくてもいいようにケアの工夫や原因を考える必要はあるが、他の利用者のケアもあるので、見守りをずっとすることはできない

# \*虐待防止委員会について

ゆりかごでは各事業所から委員を選出し、定期的な話し合い、研修を行っております。今後虐待 についての事案報告、研修等ありましたら運営推進会議にて報告させていただきます。

・3/28 虐待防止委員会、マニュアル作成し各事業所で周知行う

### \*その他

・ゆりかごでは現在求人を行っておりますが、なかなか集まらず人手不足の状態です。ご家族、 ご近所やお知り合いで介護の仕事に興味がある方がいましたらご紹介くださると助かります。

募集:デイサービスの送迎運転手、訪問介護員、デイ介護員 静間グループホーム ※月10日やパート勤務でも可

- ・前回ご指摘ありました防犯カメラについて、2/25 に中庭に 2 台、玄関に 2 台増設し、計 5 台となりました。
- ・運営推進会議は偶数月の第4週水曜日の開催予定ですので、次回はR7年6月18日(水)の予定となります。また改めて通知させて頂きますので、よろしくお願いします。

### 令和7年度第2回運営推進会議次第

ゆりかご理念:お年寄りを敬う

地域に密着した社会に信頼される会社を目指して 職員一人一人が誇りの持てる仕事をする

1. 開会

日時:令和7年6月17日(火)10:00~

場所:ゆりかご木島平ホール

- 2. 役員 家族 紹介
- 3. 資料確認
- 4. 意見交換、その他

## 5. 閉会

#### 意見、要望等

#### 家族:

- ・入所前にコロナになり一気に認知症が進み、日々の生活が難しくなった。介護している側も不安や心配でなかなか休めなかったが、入所してからゆっくり過ごせるようになった。今日顔を見て、いい顔をしているので良かった
- ・入所させることに対して自分も葛藤があったが、毎日の介護は思ったよりも大変だった。本人もいい 顔をしているので良かった
- ・入所中に急な怪我や体調不良があった場合の受診等はどうするのか?
  - →基本的には受診は家族にお願いしているが、仕事や遠方にいるなどですぐに対応ができない時は、施設職員が通院介助や付き添い対応することもできる。注:別途料金がかかります 訪看に救急搬送した方がいいと指示あれば、家族に連絡後に救急搬送するか伺います。

#### 地域包括:

新規入所の方が増えているが、新しい環境になると認知症の人は不安や不穏で思わぬ動きをすることが ある。できる限り利用者に寄り添ってケアしてもらえればいい

#### 駐在所長:

木島平で盗難事件が増えている。貴重品ではなく銅線など。鍵や防犯カメラ、センサーライトなど設置 して防犯に気を付けてほしい

#### シニアクラブ長、区長:

新規の入所者さんもいい顔をしているとのことでよかった。職員も苦労があると思うが、これからもよろしくお願いします。

#### ゆりかご:

今日バラ公園にドライブの予定だった気温が高く熱中症のリスクで中止になった。涼しくなったころに また外出の機会を計画したい

運営推進会議とは、介護保険法の(指定地域密着型サービスの運営に関する基準)において定められたもので、認知症対応型共同生活介護及び小規模多機能型居宅介護事業所(以下 {グループホーム等}という)に設置が義務付けられ、概ね2か月に1回以上または1年に6回開催し、当該会議による評価を受けると共に、必要な要望、助言等を聞く機会を設けなければならないと定められています。

### 目的

グループホーム等の事業所が自ら設置し、利用者、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、地域との連携が確保され、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保・向上を図る事を目的としています

#### 構成員

- ① 利用者及び利用者の家族
- ② 地域住民の代表者
- ③ 事業所が所在する市町村の職員または当該区域を管轄する地域包括支援センターの職員
- ④ グループホーム等について知見を有する者

#### 等

### 内容

グループホームにおける理念、サービス提供の方針、日々の活動内容、入居者の状態などを中心に報告するとともに、参加者から質問や意見を受ける

| 人数 | 氏 | 名 | 所属・職種等            | 期間        |
|----|---|---|-------------------|-----------|
| 1  |   | 様 | 木島村役場地域包括支援センター職員 | R4年4月~    |
| 2  |   | 様 | 木島平村駐在所巡査部長       | R6年4月~    |
| 3  |   | 様 | 民生児童委員            | R5年1月~    |
| 4  |   | 様 | 南鴨区長              | R7年1月~    |
| 5  |   | 様 | シニアクラブ長           | R7年4月~    |
| 6  |   | 様 | 外部 他事業所施設         | R4年4月~    |
| 7  |   | 様 | 利用者家族             | R2年8月1日~  |
| 8  |   | 様 | 利用者家族             | R3年8月28日~ |
| 9  |   | 様 | 利用者家族             | R4年6月1日~  |
| 10 |   | 様 | 利用者家族             | R4年9月12日~ |
| 11 |   | 様 | 利用者家族             | R5年8月6日~  |
| 12 |   | 様 | 利用者家族             | R6年1月8日~  |
| 13 |   | 様 | 利用者家族             | R6年6月4日~  |
| 14 |   | 様 | 利用者家族             | R7年2月28日~ |
| 15 |   | 様 | 利用者家族             | R7年4月12日~ |

ゆりかご木島平 第2回 運営推進会議 資料

| 実 施 日 時                    | 令和7年6月17日(火)10:00~   |
|----------------------------|--|
| 場所                         | ゆりかご木島平ホール   |
| 出 席 者                      | 利用者ご家族様、地域包括支援センター職員、外部他事業所職員、シニアクラブ会長<br>駐在所職員、地区長、法人常務、施設長、事業所管理者、他  |
| 利用者 状況<br>(6/17 時点)        | 飯山市→6名 木島平村→3名<br>介護度 1⇒1名 2⇒4名 3⇒3名 4⇒0名 5⇒1名 区分変更中:0名<br>平均介護度3 平均年齢 90.8歳 女性⇒9名<br>稼働率:4月 84.4%、5月 98.5%、6月17日現在 90.8%  |
| 利用者活動状況<br>5月~7月<br>(予定含む) | 5/1 体重測定 5/7 様: (介 5、85歳) 状態低下のため家族と相談し日赤入院、退所となる 5/8 さかえクリニック往診 5/10 様入所 (93歳、木島平、介 2) 5/15 様転倒し右類骨折し入院。5/17 退院 5/20 歌のボランティア 6/1 体重測定、 様: (介 5、85歳) 脳出血のため日赤入院。6/4 家族より退所の申し出あり 6/2 散髪 7名 6/12 さかえクリニック往診 6/13 木島平小学校 3 年生と交流。 様: 誤嚥性肺炎の疑いで日赤入院 6/16 様入所 (90歳、木島平、介 1) 6/17 運営推進会議、家族会 (レク参加)、 様: 誤嚥性肺炎の疑いで救急搬送 6/22 様誕生日 93歳 7/1 体重測定 7/6 七夕 7/10 さかえクリニック往診 8月上旬~中旬で流しそうめん予定 |
| スタッフ関係<br>5月~7月<br>(予定含む)  | 5/9 職員会議、認知症研修会「帰宅願望の原因と対策」         5/15 定例会議         5/20、6/20 : 管理者研修         6/4 職員会議、認知症研修会「認知症患者の立ち上がりについて」         6/20 社内研修会「空間認知能力の向上」   |

# \*ヒヤリハット、事故報告

\_\_\_\_\_さん(介5, 車椅子)

・4/23, 13:10 ごろ、車椅子からトイレへ移乗の際に、車椅子のフットレストと右足すねがぶつかり表皮剝離。訪看に報告し診てもらうが傷が大きく深いので受診に行った方がいいと指示あり、木島平診療所に受診。13針の縫合となる。

いつもと同じ移乗方法だったが、外出後で疲れていたのか立ち上がりが悪かったのかもしれない。フットレストが取り外せる車椅子だったので、取り外せばよかった。

・5/21、8 時ごろトイレから車椅子に二人対応で移乗した際に右すねからの出血に気が付く。フットレストにあたり表皮剝離したよう。以前よりレッグウォーマーやフットレストにクッションもつけていたが、短期間に2度目であり、訪看とも相談し常時フットレストを外し対応することとなる。

## **さん(介3,ウォーカー、独歩)**

・5/1、7:50 ごろ、ホール廊下で歩行中に転倒。歩行時はウォーカーを使用するよう声がけしていたが、その時は押さずに歩いていた。眉上に少し傷出来る。家族に報告すると、下肢筋力低下するかもしれないのでウォーカーは使用しなくていいとのこと

### さん(介2、ウォーカー)

・5/2、19:50ごろ、ガタっと音がし訪室すると、ウォーカーと共に転倒していた。怪我なし。ウォーカーとクローゼットが引っかかって転倒したと思われる。ベッド位置を調整しクローゼットに当たりにくいようにする。

### さん (介 2、車椅子)

- ・5/15、11:30 ごろ、体操のため TV のほうを向いて座っていたところ自ら立ち上がり、近くの手すりをつかもうとしたのか前のめりに転倒し顔面をぶつける。口腔内出血、右頬に内出血と腫れ、頭にもコブができていたため家族に報告し日赤に受診。右頬の骨折とのことで 2 泊入院となる。
- ・5/24, 19:20 ごろ、他者の就寝介助中にセンサーが鳴り、訪室途中でドサッと音がする。床に仰向けで転倒していた。車椅子をまたいで壁の方まで行っていた。就寝介助は さんを最後にするよう職員間で周知する。布団にも鈴をつけ、動きがわかるようにする

# \*身体拘束適正委員会について

ゆりかごでは、身体拘束しているご利用者様がいる場合、運営推進会議を行うと同時に身体拘束 適正委員会を設け、合わせて開催し施設内の実態を公表させていただいております。

※緊急時の身体拘束については会社内部の拘束適正委員会にて判断し、運営推進会議の折に外部 委員会に報告を行うこととなりましたので、ご了承ください。

なお、利用者様の安全確保のため防犯カメラ設置、玄関施錠を終日継続して行っておりますので、ご了承ください。

# \*虐待防止委員会について

ゆりかごでは各事業所から委員を選出し、定期的な話し合い、研修を行っております。今後虐待 についての事案報告、研修等ありましたら運営推進会議にて報告させていただきます。

### \*その他

・運営推進会議は偶数月の第4週水曜日の開催予定ですので、次回はR7年8月20日(水)の予定となります。また改めて通知させて頂きますので、よろしくお願いします。

## 令和7年度第3回運営推進会議次第

日時:令和7年8月20日(水)14:30~

場所:ゆりかご木島平ホール

ゆりかご理念:お年寄りを敬う

地域に密着した社会に信頼される会社を目指して 職員一人一人が誇りの持てる仕事をする

1. 開会

- 2. 役員 家族 紹介
- 3. 資料確認
- 4. 意見交換、その他
- 5. 閉会

#### 意見 • 要望等

#### (区長様)

- ・地元の花火大会見てもらってよかった
- ・暑い日が続いているので、利用者、職員気を付けてほしい

#### (他事業所職員: 樣)

- ・沢山行事を行ったり、面会でも穏やかな表情しているとのことで、良かった
- ・転倒が続いているが、ウォーカーの声掛けや、車椅子の利用者が増えて大変かと思う。転倒後 の処置や対応等で、家族とのやり取りや信頼関係が大事になってくると思う

### (地域包括: 様)

- ・春くらいから村民の受け入れが続いていてありがたい
- ・他施設でも転倒事故の報告あった。センサー等の使用で対策は必要だが、対策したうえでの転倒はしょうがないところもあるかと思う

### (シニア C: 様)

・センサー等の対策を考えてやっていってほしい

#### (家族)

- ・面会に行くと表情が穏やかなのでよかった
- ・毎日元気でやっているようでよかった

運営推進会議とは、介護保険法の(指定地域密着型サービスの運営に関する基準)において定められたもので、認知症対応型共同生活介護及び小規模多機能型居宅介護事業所(以下 {グループホーム等}という)に設置が義務付けられ、概ね2か月に1回以上または1年に6回開催し、当該会議による評価を受けると共に、必要な要望、助言等を聞く機会を設けなければならないと定められています。

### 目的

グループホーム等の事業所が自ら設置し、利用者、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、地域との連携が確保され、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保・向上を図る事を目的としています

#### 構成員

- ① 利用者及び利用者の家族
- ② 地域住民の代表者
- ③ 事業所が所在する市町村の職員または当該区域を管轄する地域包括支援センターの職員
- ④ グループホーム等について知見を有する者 等

#### 内容

グループホームにおける理念、サービス提供の方針、日々の活動内容、入居者の状態などを中心に報告するとともに、参加者から質問や意見を受ける

| 人数 | 氏   | 名 | 所属・職種等            | 期間        |
|----|-----|---|-------------------|-----------|
| 1  |     | 様 | 木島村役場地域包括支援センター職員 | R4年4月~    |
| 2  |     | 様 | 木島平村駐在所巡査部長       | R6年4月~    |
| 3  |     | 様 | 民生児童委員            | R5年1月~    |
| 4  | ] [ | 様 | 南鴨区長              | R7年1月~    |
| 5  |     | 様 | シニアクラブ長           | R7年4月~    |
| 6  |     | 様 | 外部 他事業所施設         | R4年4月~    |
| 7  |     | 様 | 利用者家族             | R2年8月1日~  |
| 8  |     | 様 | 利用者家族             | R3年8月28日~ |
| 9  | ] [ | 様 | 利用者家族             | R4年6月1日~  |
| 10 |     | 様 | 利用者家族             | R4年9月12日~ |
| 11 |     | 様 | 利用者家族             | R5年8月6日~  |
| 12 | ] [ | 様 | 利用者家族             | R6年1月8日~  |
| 13 |     | 様 | 利用者家族             | R6年6月4日~  |
| 14 | ] [ | 様 | 利用者家族             | R7年2月28日~ |
| 15 |     | 様 | 利用者家族             | R7年4月12日~ |

ゆりかご木島平 第3回 運営推進会議 資料

| 実 施 日 時                           | 令和7年8月20日(水)14:30~   |
|-----------------------------------|--|
| 場所                                | ゆりかご木島平ホール   |
| 出 席 者                             | 利用者ご家族様、地域包括支援センター職員、外部他事業所職員、シニアクラブ会長駐在所職員、地区長、法人常務、施設長、事業所管理者、他  |
| 利用者 状況<br>(8/20 時点)               | <ul> <li>飯山市→6名 木島平村→3名</li> <li>介護度 1⇒1名 2⇒4名 3⇒3名 4⇒0名 5⇒1名 区分変更中:3名</li> <li>平均介護度 2.56 (3.1 相当) 平均年齢 91.4 歳 女性⇒9名</li> <li>稼働率:6月 84%、7月 98.9%、8月20日現在 95%</li> </ul>  |
| 利用者活動状況<br>7月~9月<br>(予定含む)        | 様:6/13 誤嚥性肺炎の疑いで救急搬送、診断は胆石、除去手術で入院。6/25 に退院<br>院:6/17 誤嚥性肺炎の疑いで救急搬送、診断は胆石、除去手術で入院。6/25 に退院<br>院、その後 ADL や spo2 低下のため看取り契約行うが、状態回復される<br>様:6/20 発熱あり受診、腎盂腎炎で日赤入院、7/4 に退院<br>様:8/12 発熱あり受診、肺炎のため北信入院、2 週間の入院予定<br>7/1 体重測定<br>7/6 七夕、 様、 |
| スタッフ関係<br><b>7</b> 月~9月<br>(予定含む) | 6/4 職員会議、認知症研修会「認知症患者の立ち上がりについて」<br>6/20 社内研修会「空間認知能力の向上」<br>7/10 職員会議、認知症研修会「看取りについて」<br>8/8 職員会議、認知症研修会「介護施設での転倒事故について」<br>8/28 社内研修会「虐待防止について」<br>松村:7月いっぱいで退職  |

# \*ヒヤリハット、事故報告

さん (介3, ウォーカーまたは独歩)

・6/25、6:25 ごろ、ホール廊下で独歩で歩行中に転倒。左頭部に創傷あり出血。止血し家族に

報告。日赤受診され3針縫合、様子見で1日入院。翌日退院、

・8/2、5:10 ごろ、居室から「誰かお願い」と声がし訪室すると、ベッドで端座位になったまま 左頭部を床につけた状態だった。左側頭部に創傷あり出血。家族に報告。日赤受診され CT に異常なし、縫合処置なし

### さん(介 2、ウォーカー)

- ・7/13, 0:30 ごろ、居室から独語が聞こえた数分後にドスンと音がし訪室。部屋の隅で仰向けになっていた。靴を履いておらず、ウォーカーも使用していなかった。痛みの確認し、立ち上がりや歩行の介助行う。歩行に問題なし。
- ・7/31、7:30 ごろ、ホールでタオル干しをお願いしていたところ、方向転換しようとして転倒される。右体側を打つ。外見上の異常なく立ち上がりもできたため、家族に報告し、数日様子見していたが、歩行不安定で右内ももに内出血、膝回りの腫れ、膝に熱感もあり受診お願いする。レントゲン問題なし、膝に水が溜まっていたので水を抜き、帰所される。現在痛みの訴えはないが、足の動きが悪く、下肢筋力低下があり、車椅子対応

短期間に転倒が続いたので職員間で転倒の原因や対策を話し合う。

- ・居室で臥床時は、ウォーカーの位置を、起き上がった時に、すぐにつかまれる所に置くようにする。
- ・洗濯物干しは誰にお願いする時も座って干してもらう。
- センサー使用する。

## \*身体拘束適正委員会について

ゆりかごでは、身体拘束しているご利用者様がいる場合、運営推進会議を行うと同時に身体拘束 適正委員会を設け、合わせて開催し施設内の実態を公表させていただいております。

※緊急時の身体拘束については会社内部の拘束適正委員会にて判断し、運営推進会議の折に外部 委員会に報告を行うこととなりましたので、ご了承ください。

なお、利用者様の安全確保のため防犯カメラ設置、玄関施錠を終日継続して行っておりますので、ご了承ください。

# \*虐待防止委員会について

ゆりかごでは各事業所から委員を選出し、定期的な話し合い、研修を行っております。今後虐待 についての事案報告、研修等ありましたら運営推進会議にて報告させていただきます。

・8/28 に会社全体で虐待についての勉強会を行います

#### \*その他

・運営推進会議は偶数月の第4週水曜日の開催予定ですので、次回はR7年10月22日(水)の 予定となります。また改めて通知させて頂きますので、よろしくお願いします。

# 令和7年度第4回運営推進会議次第

ゆりかご理念:お年寄りを敬う

地域に密着した社会に信頼される会社を目指して 職員一人一人が誇りの持てる仕事をする

1. 開会

- 2. 役員 家族 紹介
- 3. 資料確認
- 4. 意見交換、その他
- 5. 閉会

日時:令和7年10月22日(水)14:30~

場所:ゆりかご木島平ホール

運営推進会議とは、介護保険法の(指定地域密着型サービスの運営に関する基準)において定められたもので、認知症対応型共同生活介護及び小規模多機能型居宅介護事業所(以下 {グループホーム等}という)に設置が義務付けられ、概ね2か月に1回以上または1年に6回開催し、当該会議による評価を受けると共に、必要な要望、助言等を聞く機会を設けなければならないと定められています。

### 目的

グループホーム等の事業所が自ら設置し、利用者、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、地域との連携が確保され、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保・向上を図る事を目的としています

#### 構成員

- ① 利用者及び利用者の家族
- ② 地域住民の代表者
- ③ 事業所が所在する市町村の職員または当該区域を管轄する地域包括支援センターの職員
- ④ グループホーム等について知見を有する者

#### 内容

グループホームにおける理念、サービス提供の方針、日々の活動内容、入居者の状態などを中心に報告するとともに、参加者から質問や意見を受ける

| 人数 | 氏 | 名 | 所属・職種等            | 期間        |
|----|---|---|-------------------|-----------|
| 1  |   | 様 | 木島村役場地域包括支援センター職員 | R4年4月~    |
| 2  |   | 様 | 木島平村駐在所巡査部長       | R6年4月~    |
| 3  |   | 様 | 民生児童委員            | R5年1月~    |
| 4  |   | 様 | 南鴨区長              | R7年1月~    |
| 5  |   | 様 | シニアクラブ長           | R7年4月~    |
| 6  |   | 様 | 外部 他事業所施設         | R4年4月~    |
| 7  |   | 様 | 利用者家族             | R2年8月1日~  |
| 8  |   | 様 | 利用者家族             | R3年8月28日~ |
| 9  |   | 様 | 利用者家族             | R4年6月1日~  |
| 10 |   | 様 | 利用者家族             | R4年9月12日~ |
| 11 |   | 様 | 利用者家族             | R5年8月6日~  |
| 12 |   | 様 | 利用者家族             | R6年1月8日~  |
| 13 |   | 様 | 利用者家族             | R6年6月4日~  |
| 14 |   | 様 | 利用者家族             | R7年2月28日~ |
| 15 |   | 様 | 利用者家族             | R7年4月12日~ |

ゆりかご木島平 第4回 運営推進会議 資料

| 実施日時  | 令和7年10月22日(水)14:30~   |
|---|---|
|   |   |
| 場所  | ゆりかご木島平ホール  |
| 出席者   | 利用者ご家族様、地域包括支援センター職員、外部他事業所職員、シニアクラブ会長駐在所職員、地区長、法人常務、施設長、事業所管理者、他   |
| 利用者 状況<br>(8/20 時点)   | 飯山市→6名 木島平村→3名<br>介護度 1⇒0名 2⇒3名 3⇒3名 4⇒2名 5⇒1名 区分変更中:0名<br>平均介護度 3.11 平均年齢 91.4歳 女性⇒9名<br>稼働率:8月 94.6%、9月 95.9%、10月22日現在 100%   |
| 利用者活動状況<br>9月〜11 月<br>(予定含む)  | 様:9/7 発熱等あり受診し肺炎のため日赤入院、9/19 に退院  9/1 体重測定 9/2 様誕生会 9/7 南鴨区獅子舞 9/11 さかえクリニック往診 9/18 歌のボランティア 9/23 家族会 10/1 体重測定 10/7 消防訓練(避難、消火訓練行う) 10/12 誕生会 斎藤様 93歳、 様 84歳 10/16 ゆりかご運動会 10/20 一本木公園ドライブ 10/31 木島平小学校 3 年生と交流会 2 回目 11/1 体重測定 11/12 さかえクリニック往診、インフルエンザ予防接種 |
| 9/4 職員会議、認知症研修会「身体拘束」 9/17 地域ケア研修会 9/18 定例会議 10/5 木島平村防災訓練 10/7 職員会議、認知症研修会「感染症予防」 10/22 運営推進会議 10/30 管理者研修 11/上旬 職員会議、認知症研修会 |   |

# \*ヒヤリハット、事故報告

### \*身体拘束適正委員会について

ゆりかごでは、身体拘束しているご利用者様がいる場合、運営推進会議を行うと同時に身体拘束 適正委員会を設け、合わせて開催し施設内の実態を公表させていただいております。

※緊急時の身体拘束については会社内部の拘束適正委員会にて判断し、運営推進会議の折に外部 委員会に報告を行うこととなりましたので、ご了承ください。

なお、利用者様の安全確保のため防犯カメラ設置、玄関施錠を終日継続して行っておりますので、ご了承ください。

・現在身体拘束を行っている利用者様はいません

### \*虐待防止委員会について

ゆりかごでは各事業所から委員を選出し、定期的な話し合い、研修を行っております。今後虐待 についての事案報告、研修等ありましたら運営推進会議にて報告させていただきます。

### \*その他

・運営推進会議は偶数月の第4週水曜日の開催予定ですので、次回はR7年12月24日(水)の 予定となります。また改めて通知させて頂きますので、よろしくお願いします。